

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2023-24

第 02648 号 発行日 令和 5 年 11 月 22 日



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

会 員 卓 話



次週のプログラム

年 次 総 会 宮 田 憲 一 会 長

会長／宮 田 憲 一 副会長／神 山 芳 子 幹事／堀 江 勤 会長エレクト／宮 田 憲 一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第3035回 2023/11/1日(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

齋 藤 章 地区ロータリー財団資金管理推進委員
趙 龍 賢 米 山 奨 学 生

会 長 挨 拶 宮 田 憲 一 会 長

みなさん、こんにちは。まず、本日のゲストを紹介いたします。第2820地区ロータリー財団委員会資金管理・推進委員の齋藤 章様です。

今月はロータリー財団月間となります。齋藤様には後ほど財団出前卓話でお話しを頂戴いたします。ご指導よろしくお願いいたします。

本日は久しぶりの例会場です。先月22日は、母子島遊水地のクリーン作戦を下館さくらロータリー衛星クラブと共に行いました。さわやかな秋晴れのなか、多くの方にご参加いただきありがとうございました。

先月末、ダイヤモンド筑波の時期に間に合うよう、除草作業そして清掃活動を実施し、来訪者を美しい環境でお迎えすることができたと思います。最近では、母子島遊水地での様々なイベントが企画されており、来訪者も増えているそうです。引き続き、各方面と協力して環境保全を定期的に行っていきたいと思います。

さて、本日配布しましたロータリーの友今月号、39ページには、大阪東ローターアクトクラブが、ローターアクトクラブとしては世界初となる『グローバル補助金事業』が承認された記事が掲載されています。2022年7月からローターアクトクラブがロータリー財団グローバル補助金事業を申請できるようになりました。最初は非承認でしたがあきらめずに再度挑戦し、今年の8月に承認されたそうです。詳しくはロータリーの友をご覧ください。

下館ロータリークラブでもネパールを中心に、これまで多くのグローバル補助金事業を行ってきました。直近ではネパールチプチペ村の飲料水と灌漑の設備を設置する事業が記憶に新しいかと思います。ナラヤンガーRCからの支援要請によるもので、下館RCとしては3回目のGGとなります。

その際にプロジェクトのための詳細な現地調査に協力していただいたのが、当クラブ新井和雄パストガバナーの会社の社員で現・つくば学園ローターアクトクラブ会長の中島雅紘さんです。

中島さんの活躍について、新井和雄パストガバナーが寄せられた記事が『ロータリーボイス』に掲載されております。

中島さんがネパールを訪問し、現地では一緒に伝統舞踊が踊れるほど溶け込み、さまざまな情報を収集してくださいました。現地の住民の生の声を背景に、事業の質を高めることに貢献し、結果

- ①住民が家でも学校でも安全な飲料水を飲めるようになった。
- ②子どもたちが日課の水くみから解放され就学できるようになった。
- ③灌漑設備により特産のオレンジの質が高まり安定収入を得られるようになった。

など、多くのインパクトをもたらす事業となりました。本日、みなさまのお手元にも資料を配布しておりますのでご覧いただきたいと思います。

大阪東ローターアクトクラブや中島さんの記事をはじめ若者の新しいパワーを感じ今月がスタートいたしました。本日より財団特別寄付もスタートいたしました。ご協力よろしくお願いいたします。また今週末はいよいよ地区大会となりますので、みなさまご参加のほどよろしくお願いいたします。

会長挨拶は以上となります。

理 事 会 報 告 堀 江 勤 幹 事

- ①24-25 地区委員推薦の件
ローターアクト委員 杉山吉彦
- ②24-25RLIファシリテーター推薦の件
ファシリテーター 池田遼太
- ③RYLAセミナー参加者推薦の件
12/16～17 水戸市少年自然の家
- ④ロータリー説明会の件 11/15 19:00より
- ⑤7RCゴルフ大会の件
12/1 8:20 筑波東急ゴルフクラブ
- ⑥1月・2月プログラム承認の件
- ⑦3月・4月プログラム承認の件



幹事報告

堀江 勤 幹事

○配布物

- ・下館ロータリークラブ説明会の案内
- ・7RCゴルフ大会の案内
- ・RYLAセミナー参加の案内

○報告

- ・地区大会・大懇親会 10/5 水戸市民会館

○ガバナー事務所より

- ・24-25 三大セミナー開催の案内
- ・ローターアクト活動調査のお願い

潮田青少年委員長

○岩瀬RCより ・11月例会の変更 受理

○クラブより

- ・23-24 地区大会出欠の確認
- ・ロータリー説明会 19:00 ダイヤモンドホール

ロータリー財団出前卓話

齋藤 章 様



本日はロータリー財団出前卓話にご招待いただき感謝申し上げます。私は、ロータリー財団委員会 資金管理・推進委員の齋藤章と申します。結城ロータリークラブ所属となります。

本日は、まず、ロータリー財団が創設されたきっかけをお話し致します。

ロータリー財団が出来た理由ですが、寄付金を受取って支出するだけでしたら、ロータリー財団は必要ありません。国際ロータリーはクラブを通じて、ロータリアンから人頭分担金を集めていますので、寄付金の受取りも可能です。

しかし、寄付者に対し税制上の優遇措置を与えることはできません。そこで独立した非営利財団のロータリー財団を設立し、米国の寄付者に優遇措置を与えるようにしたい。これがロー

タリー財団の設立のきっかけです。

現在、多くの国で税制上の優遇措置が受けられるようになっています。公益財団法人ロータリー日本財団への個人、法人からの寄付は、公益目的事業を支援するために支出された「特定公益増進法人」への寄付金として取扱われ、税制上の優遇措置の対象となっています。

また、国際ロータリーがロータリー財団の法人会員となっているため、ロータリー財団がロータリーの方針に沿わない活動をすることはありません。

補助金には、DGと呼ばれます地区補助金と、GGと呼ばれるグローバル補助金がございます。ざっくりとした言い方をしますとクラブの所在する地域の為の、比較的小さな事業に使用されるのが地区補助金で、海外の人道的支援に対する比較的大きな事業に使用されるのがグローバル補助金です。

昨年の大野年度の地区補助金の活用実績は2820地区の55クラブ全クラブより申請を頂き事業を実行して頂きましたが、1クラブのみ、事業中止となり補助金の返還をして頂きました。

また、地区の事業として、環境保全フォトコンテストにもご活用頂き、56のプロジェクトに対し、総額63,500ドルをご利用頂きました。

大久保年度の地区補助金の申請状況は、今年度も全55クラブからの申請と、地区プロジェクトを合わせて56の事業の申請を頂きました。

今年度は比較的大きな事業展開をされるクラブが多かったため、補助金の上限を適合事業費の35%及び8,000ドルといたしました。

グローバル補助金は複数国のロータリークラブや地区による共同活動に対して授与され活動予算3万ドル以上の大規模で、測定不能な成果を生む、持続可能な活動が対象となります。

グローバル補助金プロジェクトの醍醐味として①大規模な国際活動に参加することで、ダイナミズムを実感できる。

②地域社会のニーズに応えるロータリーでの「世界で良い事をしよう」に参加できる。

③世界規模の連帯と友情の輪を広げることができる。

ということがあります。



ロータリー財団委員会は国際奉仕委員会と共に、皆様の活動の支援をいたしますので、事業計画時等にご相談ください。

最後になりますが、ロータリーカードを利用することにより、利用額の0.3%から0.5%がポリオ根絶の活動資金として利用されます。皆様は、普段からカードを利用されていると思います。そのカードをロータリーカードにすることにより、知らず知らずのうちに、ポリオ根絶の活動を行っていることになります。

米山奨学学友会 日本文化体験

神 山 芳 子 委員長



10月21日(土) 笠間稲荷神社において米山奨学学友会主催 日本文化体験会が開催されました。

笠間稲荷神社は、菊祭り初日の賑わいのなか正式参拝で、米山奨学生の学業成就、身体健全が祈禱され、本格的巫女の舞いを見学、その後、着物に着替えて、江戸千家のお茶席を体験、お昼は懷石弁当をいただき、三々五々と散策を楽しみました。

我がクラブの米山奨学生 趙さんは先日の最勝寺でのお茶席を経験していましたから、落ち着いて対応していました。とても良い思い出になりましたでしょう。

スマイルBOX

富 田 良 一 委員

お 祝 い 事

パートナー誕生 小林一彦さん

結 婚 記 念 関谷 徹さん・早瀬浩一さん
堀江 勤さん

会 員 誕 生 瀧田昌甫さん

▶齋藤 章さん 財団出前卓話に参りました。結城RCの齋藤章です。本日は宜しくお願ひします。

▶宮田 憲一さん 久しぶりの例会場です。本日は齋藤様 ご指導宜しくお願ひします。

▶堀江 勤さん 齋藤様のご来訪を記念して。ロータリー財団出前卓話、宜しくお願ひします。

▶新井 和雄さん 齋藤地区財団委員の卓話、楽しみにしています。

▶神山 芳子さん 齋藤章様、本日はどうぞ宜しくご指導ください。

▶永井 啓一さん ロータリー財団(卓話)齋藤章様、卓話宜しくお願ひします。

▶中里 泰久さん 齋藤章様、本日は宜しくお願ひします。

今月は財団月間です。財団へのご協力宜しくお願ひします。

▶松浦 真也さん 結城RCの齋藤章様、本日は宜しくお願ひします。

米山奨学生 趙龍賢様、本日はようこそお出で下さいました。

本日の合計 35,000 円 累計 229,000 円

出 席 報 告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
20	11	4	1	4



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。